

## 交通安全☆ひと言

立春とはいえ、なお寒気の残る日々ですね。冬の道は降雪や凍結などの影響を受け、路上の危険度が増しています。

運転者の方は、通常より車間距離に余裕をもち、速度を控えましょう。スリップの原因となる急ハンドルや急ブレーキは大変危険です。また、交差点や橋上、トンネルの出入口付近等には「ブラックアイスバーン」という路上凍結が発生することがあります。これは、濡れただけの道路のように黒く見え、凍結の有無や場所が非常に分かりづらい状態であり、夜間や早朝は特に注意が必要です。

もちろん、歩行者の方も慎重な通行を心がけましょう。まず、冬の道では皮底の靴やスニーカー、ハイヒールなどを避けて、柔らかいゴム底の靴を履くことをおすすめします。足の裏全体を路面に付けるようにして、小さめの歩幅で進みましょう。側溝やマンホールの蓋、白線等の塗装上は滑りやすくなっています。また、自分が滑りやすいなら車も同じ。足元だけでなく周囲の状況にも気を配りつつ、横断の際には十分な左右の確認をお願いします。



## 季節に応じた災害対策を!

皆さんは災害時のための「非常持出袋」を準備されていますか？  
真夏と真冬では必要な物も違ってきますので、この機会にちょっと中身を見直してみませんか？

### ☆ 冬の避難時の服装は？

- ダウンジャケットやジャンパー等、軽量で動きやすく、着脱容易な上着
- 頭部を保護するヘルメットや防災頭巾、ニット帽での代用も可
- 足の曲げ伸ばしがしやすいズボン（エコノミー症候群対策）
- クッション性のある柔らかい素材や撥水加工が施されたもの
- 厚地の手袋や靴下

### ☆ 冬場に役立つ物は？

- 使い捨てカイロ、マスク
- アルミシートや新聞紙
- フリースなどの薄手で軽い毛布  
…など

